



平成30年7月発行
 厚木市立毛利台小学校
 児童数532名(7/1)
 校長 山田 淳司

学校教育目標
 心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

電話 046-247-9351 F A X 046-247-9352

児童のめあて
 み みずからすすんで学ぶ子
 つ つよく元気な子
 や やさしい心の子

ジグソーパズルとワールドカップ

毛利台小学校長 山田 淳司

校長室のドアの入口に、今一枚のジグソーパズルが飾られています。そのジグソーパズルは、かわいい犬の顔の写真になっています。よく見ると鼻の頭の一枚だけピースがありません。実は、このジグソーパズルは我が家にあったもので、子どもが小さいころ完成させたので飾っておいたのです。それをある時に落とししてしまい、作り直そうとしたらどうしても一枚ピースが見当たらず、鼻の頭のワンピースが欠けたままなのです。

先月の朝会で、子どもたちにこの永遠に完成しないジグソーパズルを紹介しました。どんなに小さなピースでも、一つでも欠けたらパズルは完成しなくなってしまいます。朝会等で全校児童の前に立ったときにいつも感じていたことですが、そこから見える風景は、子どもたちが縦に横にしっかり繋がっていて一つの毛利台小学校というジグソーパズルのようだと思っていました。一人一人は小さなワンピースのようだけれど、誰ひとり欠けてもこの毛利台小学校という大きなジグソーパズルは完成しません。誰もが大切なワンピースなのです。そのことを朝会で伝えました。

今、ロシアでサッカーワールドカップが開かれています。日本代表も世界の強豪と勇敢に闘いました。世界ランクで言えば、出場国32か国中、30番目の61位です。それが目標であった決勝トーナメントまでなぜ進めたのでしょうか。ひとこと言えば、戦術と組織力なのでしょう。世界的スターと1対1では残念ながらかきませんが、90分間誰ひとり力を抜くことなくハードワークをした結果なのだと思います。試合中に11人の誰かが疲れ、機能していない時間があれば、その間は11人对10人で戦っているのと同じことです。パズルで言えば、ワンピース欠けた穴から攻められているようなものです。世界的エースはいなくても、一人一人が重要なピースとなって機能し、縦に横にしっかりつながりカバーし合い闘ったのだと思います。

学校も学級も同じです。一人一人の子どもが大切にされ、しっかり繋がっていれば自ずと力は発揮されるはずです。

楽しかった「毛小まつり」

6月22日(金)に毛小まつりが行われました。「史上最高の毛小まつりにしよう」のスローガンのように、子どもたちは計画や準備も楽しみ、当日を迎えました。1年生は、国語「はなのみち」をイメージした壁飾りづくりをし、2年生から6年生までは、ゲーム屋さん、お化け屋敷、迷路、劇などそれぞれ工夫された店や出し物をしました。お客さんとして、多くの保護者の皆様にも参加いただき大盛況でした。ありがとうございました。

次は7月21日(土)にPTA主催「三つ矢ふれあいまつり」があります。子どもたちは今から楽しみにしています。

学校閉庁日について

今年度から、8月13~15日は、厚木市内の全校小中学校が学校閉庁日になりました。この期間は、土日や年末年始と同様に日直の職員の配置もありません。

来年度は校庭改修工事が予定されています

7月8日(日)からトイレの改修工事が行われ、トイレがとてもきれいになります。そして、来年度は校庭が改修され水はけの良い整備された校庭になります。続けて次年度もご不便をおかけすることがありますが、ご協力よろしく願いいたします。

おもな行事予定

<7月>

- 3日(火) 朝会
- 4日(水) なかよし集会
- 5日(木) 委員会活動
- 6日(金) 学校運営協議会
- 7日(土) PTA運営委員会
- 8日(日) トイレ改修工事着工
- 12日(木) 4年高齢者疑似体験
- 13日(金) 給食終了
- 17~19日 短縮4
- 20日(金) 終業式、短縮4
- 21日(土) 三つ矢ふれあいまつり

<8月>

- 13~15日 学校閉庁日
- 25日(土) 毛小クリーンデー
- 29日(水) 2学期始業式、短縮4(~9/3)
- 31日(木) 下校訓練

<9月>

- 4日(火) 給食開始
- 29日(土) 運動会

